

目次

序文	vii
内容の概観	xiii
頻出の記号のリスト	xv
第 I 章 ジーゲルモジュラー形式の古典理論	1
§0 正値 2 次形式に対する テータ級数	1
§1 変換群としての シンプレクティック群	13
§2 ミンコフスキーの簡約理論, ジーゲルの基本領域	23
§3 n 次のモジュラー形式	33
§4 ボアンカレ級数	52
§5 アイゼンシュタイン級数	65
第 II 章 佐武コンパクト化	81
§0 方法と結果についての概観	81
§1 ミンコフスキー簡約行列, ジーゲル簡約行列のなす領域の有限性	85
§2 佐武コンパクト化	96
§3 解析空間の接続	108
§4 佐武コンパクト化の解析的側面	119
§5 佐武コンパクト化の代数的側面	127
§6 ジーゲルモジュラー群の有限指数部分群に対するモジュラー形式の理論	134
第 III 章 モジュラー関数体	153
§1 1 次と 2 次のモジュラー形式	153
§2 モジュラー関数体の正則 N -形式	166
§3 重さの小さなカスプ形式の構成 (調和的係数をもつテータ級数)	173

§4	ジーゲル上半平面上の Γ -不変テンソル	183
§5	モジュラー関数体の正則テンソル	197
§6	特異モジュラー形式を用いた $(N-1)$ -次正則交代微分形式の構成	230
第IV章	ヘッケ作用素	249
§1	ヘッケ作用素	249
§2	一般線形群の場合のヘッケ代数の構造	263
§3	シンプレクティック群の場合のヘッケ代数の構造	274
§4	ヘッケ作用素とジーゲルの Φ -作用素の交換則	294
§5	ヘッケ作用素のテータ級数への作用	310
§6	ジーゲルの主定理	321
§7	アイゼンシュタイン級数のフーリエ係数	323
付録A		337
付録A.I	エルミート形式	337
付録A.II	テータ級数のモジュラー変換のもとでの変換則	338
付録A.III	モジュラー形式のアイゼンシュタイン級数ないしテータ級数の有理関数としての表現	345
付録A.IV	特異的重さ	355
付録A.V	ユークリッド環 R 上の線形群とシンプレクティック群の生成系	364
付録A.VI	解析空間の基本的性質	372
参考文献		379
索引		383